

3/22

国連「世界水の日」

2024年に発生した能登半島地震では、震源となった地域の多くで浄水場や水道管の破損による断水が発生しました。その後に発生した集中豪雨の影響もあり、未だに復旧が進んでいない地域もあります。

また、発災直後の火災現場における救助活動、被災地における支援、復旧活動においても、水不足によるさまざまな課題が生じ、改めて災害時における「水」の重要性が明らかになりました。

水はみんなで共有する貴重な財産であり、平等に分ち合い、利用し、守っていくものです。PSI-JCは、水道・下水道の持続可能性を追求し、すべての人が「安心・安全な水と衛生へのアクセス」ができる社会をめざしています。



水の
流れを
止めない